

観光ビジネス学科 シラバスの変更一覧

学年	ページ	科目名
1年	12	英語 I
1年	37	旅程管理
1年	47	初年次ゼミ

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	CO-0-HCU-02				
	●									
科目名	英語 I				単位認定者	吉野 千乃		試験（筆記）	60 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	観光ビジネス学科	必修	1年	開講時期	前期	単位数	1 単位	評価の方法	授業内課題	20 %
						授業時間数	30 時間		受講態度	20 %
				授業形態	演習	授業回数	15 回			
授業の概要	日常会話で頻繁に用いられる基本表現を「話し」・「聞く」ことができる力を養い、基礎的な英語コミュニケーション能力を修得する。また、当該専門職として必要となる語彙や基本表現も身につける。									
到達目標	私たちの日常でよく用いられる英語表現を習得し、平易な英語で基本的なコミュニケーションがとれるようになる。また、海外旅行を中心とした観光に関する英語表現について学び、希望の進路を実現するための力を身につける。									
学修者への期待等	授業にはテキスト、辞書を持参すること。授業前には該当箇所の音声ダウンロードし、予習を行うこと。 各回に行うペアワーク、会話練習やロールプレイに積極的な姿勢で臨むこと。									
回	授業計画				準備学修					
1	英語 I の授業の進め方について/事前学修・事後学修の方法				シラバス記載の内容を確認しておく(概ね20分)。					
2	Unit 1 At the airport-1 語彙と内容理解				Unit 1 のVocabularyを予習する(概ね30分)。 音声をダウンロードし、発音を確認する(概ね20分)。					
3	Unit 1 At the airport-2 ペアワークによる発音練習とロールプレイ、 Quiz				前回到学修した語彙、表現を復習する(概ね50分)。					
4	Unit 2 On the plane-1 語彙と内容理解				Unit 2のVocabularyを予習する(概ね30分)。 音声をダウンロードし、発音を確認する(概ね20分)。					
5	Unit 2 On the plane-2 ペアワークによる発音練習とロールプレイ、 Quiz				前回到学修した語彙、表現を復習する(概ね50分)。					
6	Unit 3 Arrival-1 語彙と内容理解				Unit 3のVocabularyを予習する(概ね30分)。 音声をダウンロードし、発音を確認する(概ね20分)。					
7	Unit 3 Arrival-2 ペアワークによる発音練習とロールプレイ、 Quiz				前回到学修した語彙、表現を復習する(概ね50分)。					
8	Unit 4 Checking in at the hotel-1 語彙と内容理解				Unit 4のVocabularyを予習する(概ね30分)。 音声をダウンロードし、発音を確認する(概ね20分)。					
9	Unit 4 Checking in at the hotel-2 ペアワークによる発音練習とロールプレイ、 Quiz				前回到学修した語彙、表現を復習する(概ね50分)。					
10	Unit 5 Getting information and sightseeing-1 語彙と内容理解				Unit 5のVocabularyを予習する(概ね30分)。 音声をダウンロードし、発音を確認する(概ね20分)。					
11	Unit 5 Getting information and sightseeing-2 ペアワークによる発音練習とロールプレイ、 Quiz				前回到学修した語彙、表現を復習する(概ね50分)。					
12	Unit 6 Ordering fast food-1 語彙と内容理解				Unit 6 のVocabularyを予習する(概ね30分)。 音声をダウンロードし、発音を確認する(概ね20分)。					
13	Unit 6 Ordering fast food-2 ペアワークによる発音練習とロールプレイ、 Quiz				前回到学修した語彙、表現を復習する(概ね50分)。					
14	Unit 7 Going to the theater-1 語彙と内容理解				Unit 7 のVocabularyを予習する(概ね30分)。 音声をダウンロードし、発音を確認する(概ね20分)。					
15	Unit 7 Going to the theater-2 全体の振り返り				前回到学修した語彙、表現を復習する(概ね50分)。 この回は遠隔で実施する。					
教科書	Takeuchi, M., Nakai, N., & Sugawara, C. (2015). <i>Enjoy Your Trip! English you need abroad. Nan'un-do.</i>									
参考文献	資料は随時UNIPAより配信する。									
備考	<ul style="list-style-type: none"> 毎時に授業への疑問などをUNIPAにReactionとして提出してもらい、次回にフィードバックを行う。 履修者の状況によって進度や順番に変更が生じる場合がある。 									

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

--

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング				
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	TB-3-ECO-23				
		●			●					
科目名	旅程管理				単位認定者	堤 博史		試験 (レポート)	80 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	観光ビジネス学科	選択	1年	開講時期	通年	単位数	2 単位	評価の方法	受講態度	20 %
					授業形態	講義	授業時間数		30 時間	
							授業回数		15 回	
授業の概要	本科目では旅程管理者（ツアーコンダクター）の業務について座学と実習により理解を深める。旅程管理は旅行商品の最終段階として捉えられ、旅程管理者のみならず消費者（旅行者）にとっても非常に重要である。具体的には国内旅行に関する旅程管理業務の概説、および当該業務の実施に関して必要不可欠な各種サービス提供契約と関係法令等についての概説、さらには実際の添乗実習などを中心に行い、当該業務への理解を深め、円滑にツアーを実施できる能力を養う。									
到達目標	旅程管理者（ツアーコンダクター）の業務について理解を深め円滑なツアーを実施できるようにする。国内旅程管理主任者の公的資格を取得するために必要なレベルの知識を身につけることができる。									
学修者への期待等	限られた講義時間の中で全員の国内旅程管理者（公的資格）の修了を目指す。集中して受講してほしい。修了した者には、添乗実習を実施する。									
回	授業計画				準備学修					
1	日本の旅行業界の現状と将来性				本科目は集中講義のため、以下のように準備してこること。（各回概ね1時間） ①国内旅行（訪日外国人旅行も含む）と海外旅行の現状について調べておくこと。 ②講義前に教科書の該当するページを読んでおくこと。					
2	旅行業法（概要、総則他）									
3	旅行業法（旅行業等）									
4	標準旅行業約款（約款とは）									
5	標準旅行業約款（総則他）									
6	標準旅行業約款（契約、旅程管理、責任他）									
7	標準旅行業約款（旅程保証他）									
8	関係機関約款（国内旅客運送、一般貸切旅客自動車運送、フェリー標準運送、モデル宿泊）									
9	国内旅行実務について									
10	添乗員の役割と心構え（添乗員とは、添乗員の役割、添乗員の基本的要件）									
11	添乗員実務（各種書式等）									
12	添乗員実務（日帰りバスツアー、航空機利用ツアー）									
13	添乗員実務（JR利用ツアー、宿泊）									
14	関係機関の基礎知識									
15	観光地理									
教科書	「旅程管理主任者資格取得講座テキスト（基礎・国内）」アクトレップ株式会社									
参考文献	必要に応じて指示する。									
備考	本科目は5日間の集中講義である。旅行業法と旅行業約款および旅行実務の講義後に修了テストを実施する。 本試験は、観光庁長官旅程管理登録研修機関第20号（アクトレップ株式会社）の協力を得て実施する。受験諸費用・修了証書・実習費用が、別途必要となる。									

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)
総合旅行業務取扱管理者、観光庁登録の旅程管理講習資格を有する。 海外勤務を含め旅行業界に40年近く従事した経験から、旅行全般についてポイントや課題等を分かりやすく説明することができる。

学修成果	1	2	3	4	5	科目ナンバリング			
	基礎力	実践力	人間関係力	生涯学習力	地域理解力	TB-4-SEM-04			
	●		●						
科目名	初年次ゼミ				単位認定者	高野 宏輝 小里 千寿 吉野 千乃 佐藤 美輪 鎌田 貢治		試験 (レポート) 70 %	
対象学科 必修・選択 配当年次	観光ビジネス学科	必修	1年	開講時期	前期	単位数	1 単位	評価の方法	受講態度 30 %
					授業形態	演習	授業時間数		30 時間
				授業回数			15 回		
授業の概要	<p>初学者が大学教育を学ぶにあたって必要とされる基礎力を養う。2年間の短期大学での学びを有意義なものとするための基礎的なスキルを身につけ、大学生生活の様々な場面で活用できるようになることを目的とする。</p> <p>また、グループディスカッションやプレゼンテーションを通じて、コミュニケーションスキルの向上を目指す。</p>								
到達目標	<p>大学新入生にとって、授業を中心とした大学生活で身につけておくべきさまざまなスキルを修得し、大学生活におけるいろいろなシーンで活用できるようになる。</p>								
学修者への期待等	<p>学修内容により、1年生全員が合同で受講する場合とゼミ別に受講する場合がある。事前にUNIPA等で連絡するので、欠席や遅刻をせず、どちらにも積極的に参加すること。</p> <p>また、各ゼミの演習では、担当教員の指示に従うこと。</p>								
回	授業計画				準備学修				
1	ガイダンス、大学生活を始めるにあたって				【事前】 学生便覧、シラバスをよく読んでおくこと (概ね50分)。				
2	スタディースキル① 基本的なITスキル				【事前】 PCの基本的操作、ネットワーク接続方法などを確認しておくこと (概ね50分)。				
3	スタディースキル② 大学生活の基本的マナー				【事前】 日常で目にするEメール文について、改めて見直しをしておくこと (概ね50分)。				
4	スタディースキル③ 図書館の活用方法				【事前】 これまで自分が行ってきた資料活用方法について、見直しをしておくこと (概ね50分)。				
5	スタディースキル④ホスピタリティについて考える (ゲストスピーカー)				【事前】 「ホスピタリティ」という言葉の広義の意味について考えておくこと (概ね50分)。				
6	スタディースキル⑤ 自分の適性を知る:ジェネリックスキル								
7	フィールドワーク① 調査の予備知識								
8	フィールドワーク② 課題設定 (グループワーク)								
9	フィールドワーク③ 調査準備 (グループワーク)								
10	フィールドワーク③ 現地調査 (グループワーク)								
11									
12	フィールドワーク④ 調査のまとめと発表準備 (グループワーク)				【事前】 調査データ、写真や動画などをよく整理しておくこと (概ね50分)。				
13	フィールドワーク⑤ ゼミ内発表				【事前】 グループで発表原稿、スライド送り作業などの準備をしておくこと (概ね60分)。				
14	フィールドワーク⑥ 全体発表				【事前】 フィードバックを受け、発表のブラッシュアップを行っておくこと (概ね60分)。				
15	レポート作成の技術				【事前】 事前にアップロードされる授業資料を読んで、理解しておくこと (概ね30分)。				
教科書	特に指定しないが、参考資料を適宜配布する								
参考文献	授業中に各教員から指示する。								
備考	授業の順番や進行は、受講者の理解度等によって変更することがある。								

※以下は該当者のみ記載する。

実務経験を有する教員による授業科目(実務経験の概要、実務経験と授業科目との関連性)

--